

令和6年度 石川県神経科精神科医会総会

日時：令和6年6月14日（金） 午後6時50分～
場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口

次 第

1 開 会

2 令和5年度事業報告

3 議 案

(1)第1号議案 令和5年度決算報告（会計監査報告）

(2)第2号議案 令和6年度事業計画並びに予算書

(3)第3号議案 現状に合わせた細則の変更について

4 その他

5 閉 会

2 令和5年度事業報告

○会 務

- ・幹事会 令和5年6月9日（金）
- ・総 会 新型コロナウイルス感染症の影響で中止

○学術講演会

- ・第130回学術講演会 令和5年5月11日（木）＊ハイブリット開催
（担当グループ：公的病院、共催：エーザイ（株））
 - ①「多職種チームによるポリファーマシーの改善に向けた取り組み」
石川県立こころの病院 薬剤科 薬剤科長 森 京子 先生
 - ②「不眠症の診断と治療戦略ーうつ病の併存不眠を含めてー」
日本大学医学部精神医学系精神医学分野 主任教授 鈴木 正泰 先生
参加者 47 名
- ・第131回学術講演会 令和5年6月9日（金） ＊ハイブリット開催
（担当グループ：診療所、共催：ヤンセンファーマ（株）、吉富薬品（株））
 - ①「メンタルクリニックで遅発性ジスキネジアを診る意義」～ジスバル使用経験からの考察～
藤田メンタルケアサテライト名駅 院長 森脇 正詞 先生
 - ②「医療リワークの役割と治療構造」
医療法人社団雄仁会 理事長 メディカルケア虎ノ門 院長 五十嵐 良雄 先生
参加者 20 名
- ・第132回学術講演会 令和5年10月14日（金）
（担当グループ：日精協、共催：住友ファーマ（株））
特別講演 『長期予後を見据えた統合失調症治療 戦略』千葉大学大学院医学研究院 精神医学 教授 伊豫 雅臣先生
参加者 18 名

○その他

- ・委員会報告
 - 学術研修委員会（青木 達之）
 - 調査研究委員会（炭谷 信行）
 - 広報委員会（前田 義樹）
 - 地域医療委員会（角田 雅彦）
- ・会員数 166名（令和6年6月1日現在）

3 議 案

(1)第1号議案 令和5年度決算報告（会計監査報告）

石川県神経科精神科医会 一般会計
令和5年度収支決算書
(令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月31日)

1 収入の部 (単位：円)

	項 目	金 額	備 考
1	会 費	0	@2,000円×0名
2	預金利息	9	
3	前年度繰越金	1,023,152	
	収 入 合 計 A	1,023,161	

2 支出の部 (単位：円)

	項 目	金 額	備 考
4	学術講演会費	15,548	講師への謝礼・幹事会会場費
5	通 信 費	0	郵送費
6	賛助会費	15,000	県精神保健福祉協会、 県臨床心理士会
7	事務費	10,660	封筒、コピー用紙、講演会開催時経費、他
8	ホームページ費	26,400	ホームページ管理料
	支 出 合 計 B	67,608	

収支差額 A－B	955,553	次年度繰越金
----------	---------	--------

単年度収支	-67,599	(収入合計－前年度繰越金)－支出合計
-------	---------	--------------------

当監事は、上記 令和5年度収支は適正であることを認める。


令和6年 5 月 22 日

監 事

奥 田 宏 

令和6年 5 月 28 日

監 事

(印) 宏 

(2) 第 2 号議案 令和 6 年度事業計画並びに予算書

令和 6 年度事業計画

○会 務

・幹事会 令和 6 年 6 月 1 4 日 (金)

・総会 令和 6 年 6 月 1 4 日 (金)

○学術講演会

令和 6 年度	開 催 回	担当	共催会社	講演	参加人数
中止	第 133 回	日精協	MeijiSeika ファルマ (株)		
6/14 (金)	第 134 回	公的病 院	田辺三菱製 薬(株) ヤンセンフ ァーマ(株)	「いまあらためて遅発性ジスキネジア (TD) を語 る」～石川県地震での DPAT 先遣隊の経験も少し だけ～ 医療法人交正会 笠寺精治療病院 森 康浩 先生	・ハイブリッ ト開催
10/9(水)予定	第 135 回	診療所	大塚製薬 (株)	未定	
2 月 予定	第 136 回	大学	(株)ツムラ	未定	

令和6年度収支予算（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

石川県神経科精神科医会 一般会計
令和6年度収支予算書

1 収入の部

（単位：円）

項 目	金 額	備 考
会 費	0	
預金利息	10	
前年度繰越金	955,553	
収 入 合 計 A	955,563	

2 支出の部

（単位：円）

項 目	金 額	備 考
学術講演会費	60,000	講師への謝礼、幹事会会場費
通 信 費	1,500	郵送費
賛助会費	15,000	県精神保健福祉協会、県臨床心理士会、
ホームページ費	26,400	ホームページ管理料
事務費	20,000	
振込手数料	1,500	
支 出 合 計 B	124,400	

収支差額 A－B	831,163	次年度繰越金
----------	---------	--------

(3) 第3号議案 現状に合わせた細則の変更について

【参考資料1】

石川県神経科精神科医会運営細則

平成19年 6月15日施行

平成30年 4月 1日改正

本細則は石川県神経科精神科医会の公平で円滑な運営を行うために、その運営に関する規則を定めるものである。この細則は平成7年10月に定められた「石川県神経科精神科医会会則」(以下、会則という)に順じたものである。

第1条 会員は大学関係者、公的病院・行政関係者、民間精神科病院関係者、さらに、精神科 診療所関係者の4つのグループに分けられる。どのグループに属するかについては、個人の意思を尊重するが、疑義がある場合には役員会において決定される。

第2条 各グループは3人の幹事と1名の副会長候補者を選出し、役員として推薦する。

第3条 医会の役員は、1名の会長、⁴~~3~~名の副会長、12名の幹事、2名の監事から構成される。

第4条 16名の役員の投票によって、^{会員より}~~4名~~の副会長候補者のうち1名を会長候補者として選出し、総会に推薦する。

第5条 別に2名の監事を役員会で選出し総会に推薦する。

第6条 会長、副会長、幹事、監事はいずれも総会において承認を得なければならない。

第7条 会長は幹事の中から常任幹事1名及び会計幹事1名を指名する。

第8条 会長、ならびに、会計幹事以外の幹事は会則に定められた委員会のいずれかに所属しなければならない。

第9条 総会は毎年6月に開催することを原則とする。

第10条 医会の事務局は、会長の所属する施設内におく。

第11条 会員は毎年 2,000 円の会費を納めるが、^{長期間にわたり特別に理由もなく}~~3年以上にわたって~~納入がない場合には会したものとみなされる。

第12条 本運営細則は総会の承認を経て、^{令和6年7月1日}~~平成30年4月1日~~より施行する。

【参考資料 2】

石川県神経科精神科医会役員（令和 5 年総会～令和 7 年総会）

（ ）は推薦団体

会 長（1）	菊 知 充（大学推薦）
副会長（4）	北 村 立（公的病院推薦）
	川 崎 康 弘（大学推薦）
	青 木 達 之（日精協推薦）
	安 本 真由美（診療所推薦）
幹 事（11）	長 澤 達 也（大 学）
（大 学 2）	坪 本 真（大学） 会計監事
公 的 3	市 川 俊 介（公 的）
日精協 3	栃 本 真 一（ ” ）
診療所 3	角 田 雅 彦（ ” ）
	結 城 正 名（日精協）
	前 田 義 樹（ ” ）
	炭 谷 信 行（ ” ）
	中 野 博 之（診療所）
	平 川 究 緑（ ” ）
	北 山 昌 平（ ” ）
監 事（2）	岡 宏
	奥 田 宏
顧 問（3）	山 口 成 良
	中 川 允 宏
	中 村 一 郎

【参考資料 3】

石川県神経科精神科医会学術講演会共催担当一覧

令和5年 4月 第130回 公的病院 エーザイ(株)

6月 第131回 診療所 ヤンセンファーマ(株)

10月 第132回 大学 大塚製薬(株)

令和6年 4月 第133回 日精協 Meiji Seika ファルマ(株)

6月 第134回 公的病院 田辺三菱製薬(株)

10月 第135回 診療所 大塚製薬(株)

令和7年 2月 第136回 大学 (株)ツムラ

6月 第137回 日精協 MSD(株)

10月 第138回 公的病院 住友ファーマ(株)

令和8年 2月 第139回 診療所 武田薬品工業(株)

6月 第140回 大学 大塚製薬(株)

10月 第141回 日精協 Meiji Seika ファルマ(株)

・その他

会費の徴収について

現在、対面とWEBのハイブリット開催が主流となり、会費は徴収していない。